

日本が勝てる EV関連

和島英樹 経済ジャーナリスト

2月10日(木)

トヨタ（7203）がEVに本腰

BEVの世界販売台数 2030年200万台→350万台に上方修正

従来電池で1兆5000億円としていた研究・開発投資も2兆円に増額。車両開発を合わせれば4兆円を見込む。350万台はダイムラー、スズキ、PSAの年間販売台数に匹敵。日産もEVでの長期ビジョンを公表

デンソー（6902） トヨタ系で国内最大の部品メーカー。EVのインバーター（電力変換器）や電池管理システムを手掛ける。

豊田通商（8015） トヨタ系の総合商社。EVバッテリーに不可欠なレアメタルであるリチウムの権益確保で先行。「2030年までの電池材料を確保」とトヨタ。

日本が存在感を示す E V 関連

正極材、負極材、セパレータ、電解液などは中国・韓国が台頭

「セパレータフィルム」

日本製鋼所（5 6 3 1） セパレータフィルム製造装置で世界シェア 7 割

芝浦機械（6 1 0 4） セパレータフィルム製造装置の生産能力を増強へ

「モーターコア」

三井ハイテック（6 9 6 6） 車載用のモーターコアで世界シェア 7 割

黒田精工（7 7 2 6） ホンダのハイブリッド車向けモーターコアで実績

ニッパツ（5 9 9 1） モーターコアの生産能力を増強。中国でも生産開始

駆動の肝は「e-Axle」

モーター、インバーター、減速機を一体化させた「eアクスル」

日本電産（6594） 経営資源集中の「eアクスル」が中国企業などに相次いで採用

ユニバンス（7254） 2モーターの高性能「eアクスル」を22年度にも投入へ

明電舎（6508） 「eアクスル」を量産化に向けて開発中

<日本電産の“E-Axle”の増産計画>

FY25の分水嶺に備え、約3,000億円を投じて計画的な垂直立上げを実行

① 日本電産東測 (浙江)

② 日本電産自動車モータ (浙江)

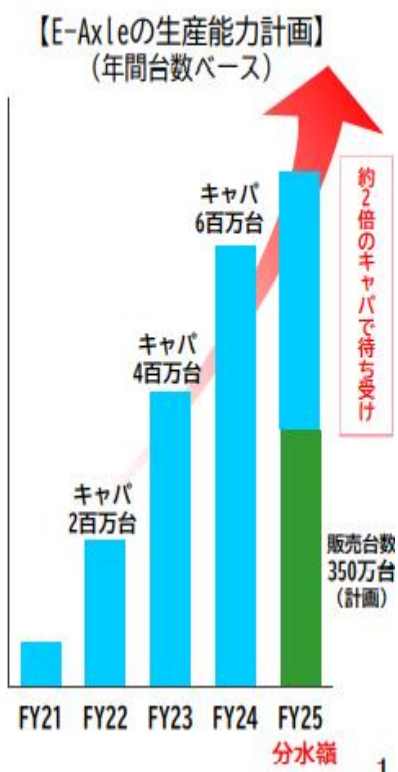
③ 日本電産 (大連) 有限公司

④ 広州尼得科自動車駆動システム

⑤ Nidec PSA emotors

⑥ Nidec Electric Motor Serbia

第7、第8、第9...のグローバル製造拠点を立案中



(出所：日本電産決算資料)

これから存在感を示すか

電解銅箔

日本電解（5759） 電池負極材用の電解銅箔の世界大手。EVの電解銅箔はHVに比べ使用量が2.5倍とも。パナソニック通じテスラも採用。

モーター巻線機

小田原エンジニアリング（6149） EV駆動モーター用巻線機は国内外で引き合い

NITTOKU（6145） EVモーター向け自動巻線機の受注活動が活発化。